



松村秀一
日事連建築賞選考委員会委員長
神戸芸術工科大学学長

国土交通大臣賞 一般建築部門

なでしこ芸術文化センター

(株)久米設計一級建築士事務所 [東京会]

人口の高齢化が進み、住民の活力の減退とともにまちとしての魅力も減ずる。日本の郊外住宅地のほとんどが直面している大問題である。40年以上前に神戸市西部でまち開きされた「西神ニュータウン」も例外ではない。受賞対象建築はその中核駅に隣接する。通勤、通学、お出かけの住民たちが気軽に立ち寄りたくなる、あるいは帰宅後ちょっと着替えて出かけたくなる、そんなまちの魅力を生み出すことを狙い、実際にそうになっているところがこの建築の素敵なところだ。

まず、図書館と芸術ホールという異なる性格の場を、人々が自由に通り抜けたり、座って新聞や本を読めたりする「交流モール」で気取ることなくつないでいる点が好ましい。また芸術ホールと外部の道路沿いの交流広場との間は、日常的には飲食できる多目的スペースだが、ホールとこのスペースの間の壁、このスペースと外部の交流広場の間のガラス壁はともに開放できる仕掛けになっており、まちの人々の色々な規模、目的の集いが屋内外でできるのも魅力的だ。芸術ホールの楽屋も交流モール側から出入りでき、他の目的での集まり等にも柔軟に利用できる。また、隣接するマンションも同社がデザイン監修を手掛け、マンションと公共施設とで連続した外部空間を形成している点も、ニュータウンの駅前でのこの建築の佇まいの良さにつながっていて好ましい。

日事連会長賞 小規模建築部門

狸上るビル

(株)竹中工務店北海道一級建築士事務所 [北海道会]

昭和のアーケード商店街は全国に数多く存在する。どこも、かつては地元客でにぎわったまちの商業の中心だったが、今では車に便利な大型ショッピングモールの出現や小売業自体の後継者難によって、中には「シャッター街」となったところもあるように、押し並べて衰退が著しい。そんな中で、商店ビルの建替えによる活性化の可能性があることを示す。この受賞対象建築がやろうとしたことである。それが説得力のある具体的形になったことが高く評価された。

具体的には、道沿いの1階部分を地元の人や買い物客に開放することで、アーケード街を元気にする色々なイベント等が展開できるスペースにしている。その上は3階まで吹き抜け、ハイスайдライトが空の光を1階まで届ける仕掛けになっている。2階のカフェもここに張り出すバルコニー席でつながっているし、3階のスタジオもガラス越しにこの吹き抜けに参加する形になっている。ここがこの建築の見せ場であり、アーケード街の新しい名所になることだろう。

夜間に限られる工事、アーケード側1面に限られる資材搬入路等の難題を、設計と施工の間の緻密な打ち合わせと適切な材料、工法選択で克服し、それが各所の仕上げや構造に反映され、独特の佇まいに結実している点も高く評価された。

優秀賞 一般建築部門

高槻城公園芸術文化劇場

(株)日建設計一級建築士事務所 [大阪会]

高槻城二の丸跡に立地する文化施設。旧城下町の公共施設の典型的な立地である。そこにこれまで見たこともないような佇まいの公共建築を実現するのは容易ではない。この受賞対象建築では、高さを抑える断面計画、中庭を挟み巧みに分節することで大きな箱状を回避し、さらに表面の素材を地元の木材とコンクリートという飾らないものに絞り込み、そこに十分な手間をかけることで、手触り感があつて

無用な威圧感のない、それでいて気品のある佇まいをものにしている。密度の濃い各所の検討を一つにまとめた力は高く評価された。

中村学園 体育館

(株)日建設計一級建築士事務所 [福岡会]

ごく普通の住宅地の中に位置しながらも、音等について周辺への配慮を十分に行う等、迷惑施設とされないよう工夫されているだけではなく、この住宅地全体の価値を高めている点が高く評価された。具体的には、メインアリーナだけでなく、サブアリーナ、トレーニングルーム、武道場など複数の機能を持つ複合施設として、内側に中庭を取ること、非常に心地よい「抜け」の空間を生み出すとともに、既存の大学側と同じ色合いのルーバーによってつながりを感じさせる等の繊細な設計内容が、住宅地の中での魅力的な佇まいにつながっている。

日市立中里小中学校

(株)三上建築事務所 [茨城会]

山林と川を背景に、大きな半径の円弧を描く木造校舎が、低い三段構成の屋根を持って、前面に広がる芝生の運動場の手前から来る生徒たちを迎えるその佇まいは、手前で立ち止まって眺めてしまうほどに魅力的である。耐震性と防火性の多くを、長い建物の2カ所に配したRC造のコアに担わせることで、軸組があらわしの開放的な空間を実現しているが、小中学校9学年合わせて80名の小規模学校ならではの、学年を超えたさまざまな交流を自ずと可能にするマルチスペースや教室間のおおらかなつながりが、学校生活の楽しさを想像させてくれる。

優秀賞 小規模建築部門

TENOHA代官山

(株)SUEP一級建築士事務所/yAt構造設計事務所/ZO設計室 [東京会]

大手不動産企業が展開するサーキュラーエコノミーのための拠点の一つであり、屋上の菜園の運営やここを会場とする各種のイベントも含めて、有形

無形を問わずこの場所のコンテンツは、サーキュラーエコノミー関連で一貫している。木造の軸組部分についても、ドリフトピンを用いた接合方法の工夫によって、解体・再利用が可能な仕組みとなっており、高密度都市の中の狭く使いにくい未利用地を、その形状に合わせてうまく使うために採用された六角形のプラン展開とともに、説得力のある提案になり得ている。この点が高く評価された。

鎌倉アパートメント

(株)miCo.一級建築士事務所/(株)アーキコム/(株)山崎設備設計 [東京会]

大手住宅メーカーの賃貸住宅のシステムを活用しつつ、その全国一律性を回避し、鎌倉らしくその風景に馴染むような建築に仕立て上げるべく、住戸ユニットをずらし、共用部を広げ、網戸を兼ねる銅製のネットで包み込んだ、その独創性豊かなアプローチが高く評価された。住戸ユニットをずらして配置したことが効果的で、多様な活動を可能にする中間領域を生み出している点も魅力的である。このような形で、地域の建築設計者が住宅メーカーのシステムを利用して建築をつくる方法は、新たな方法として可能性を感じさせるものである。

学ぶ、学び舎

VUILD(株) [神奈川会]

「次世代の新しい公教育を実装する場」、「教材としての実験的な建築」といった意図の下に設計・施工された建築であり、新しい構造方式、新しい施工方式、新しい設計方式等に取り組んだ挑戦性が高く評価された。新しい構造方式としては、CLTを捨て型枠および補強材として用いた8cm厚RCシェルの実現されており、その設計と製作、施工にはコンピュータ・デザインとデジタル・ファブリケーションが有効に用いられた。設計者自身がデジタル・ファブリケーションの工場を保有・運営しているという業容も新しく挑戦的なもので、魅力的である。



樋上雅博
日事連副会長
(株)ブラッツ設計一級建築士事務所



宿本尚吾
国土交通省住宅局長

この歴史ある建築賞の審査委員として今年から参加したが、私の立場からは客観的な参考意見を出させていただいた。全てではないが現地審査に参加してまず思ったことは、どの作品もそれぞれの地域の特性である地域文化、自然様態、地場産業構造、将来性などの文脈をよく把握し咀嚼され、そして「かたち」に表現されていることに大きな感銘を受けた。

同時に、受賞作品を選ぶ基準をどこに求め、設定するかが評価の分かれ目となるが、私は他の委員の方々の評価軸なども参考にしながら、①新規性と目指す形やコンセプトがどこまで空間やデザインとして昇華されているか、②建設地の文脈をどこまで平易に建物に展開できているか、③施工性を含めた総合技術力を設計としてどのように評価するかをベーシックな選択基準とした。一般建築部門の最優秀を選ぶ最終段階で「なでしこ芸術文化センター」と「高槻城公園芸術文化劇場」が残ったが、最後は②が決め手となった。小規模建築部門の「狸上るビル」は、「TENOH代官山」と最終段階まで残ったが、①③が決め手となった。いずれも甲乙つけたい素晴らしいプロフェッショナルな作品であったと思う。

はじめに、日事連建築賞にご応募いただいた皆様に、心より敬意を表したい。

本賞は、都道府県ごとの単位会により推薦を受けた多様な作品が集まることで、地域における建築士事務所の活動が全国的に広く共有される点で、大変意義深いものである。

また、このように意欲的な取組が表彰されることは、地域に根ざして将来の建築業界を支えようとする人材にとって大きな励みになるものと思料する。

さて、今年度も全国から多くの作品の応募があった。国土交通大臣賞に選ばれた「なでしこ芸術文化センター」をはじめ、受賞作品は地域の課題に向き合い、建築士事務所の創意工夫が凝らされたものであり、受賞者の皆様のご尽力に改めて敬意を表したい。

建築業界は難しい局面を迎えている。東京等の一部のエリアは別として、人口減少、少子高齢化により地域の担い手は減少し、価格等が高騰する中で、建築に対する需要も限定される一方、膨大な既存ストックの活用やカーボンニュートラルなどに対応しつつ、地域の生き残りをかけたまちづくりといったさまざまな課題への対応が求められている。

この賞に応募があった作品は、いずれもこうした課題に対し重要な示唆を与えるものであり、建築の将来に広く活かされていくことを期待したい。

結びに、本賞のさらなる発展と応募された皆様の一層のご活躍を祈念申し上げる。



学ぶ、学び舎



丹波山村役場



コードマーク御代田



池田町道のオアシス フォーシーズンテラス

単位会の建築賞・コンクール

全国の単位会の中には地域の優れた建築物や建築士事務所を表彰する建築賞や、地域の学生の育成を目的としたコンクールなど、さまざまな表彰制度が設けられています。ここでは単位会が主催している建築賞やコンクールをご紹介します。

茨城建築文化賞

茨城県内において、地域の周辺環境に調和し、かつ、景観上及び機能的に優れている建築物等を表彰し、もって文化の香りの高い魅力のあるまちづくりに対する意識の高揚を図ることを目的として実施する。

主催 茨城県建築士事務所協会

審査委員

熊澤貴之 茨城大学工学部都市システム工学科教授
加藤 研 筑波大学芸術系助教
梅本舞子 筑波技術大学産業技術学部産学情報学科准教授
山田陽一 茨城県土木部都市局建築指導課長
小沼紀男 (一財)茨城県建築センター理事長
柴 和伸 (一社)茨城県建築士会会長

<https://www.i-jk.org/download/38ibarakikenchikubunkasyo2.pdf>



受賞作品 令和6年度・第38回

知事賞

日立市立中里小中学校 / (株)三上建築事務所

議会議員賞

新菱冷熱工業(株)イノベーションハブ本館 / (株)三菱地所設計

土木部長賞

みどりのプール / 岡野・増山栄建築設計特定業務共同企業体

茨城新聞社賞

八郷蒸留所ビジターセンター、ソーセージ・ハム工房 / (株)EOS建築事務所

茨城県建築士事務所協会賞

PROJECT「X」 / (株)根本建築設計事務所・(株)テクテクアーキテクツラボ

住宅部門最優秀賞

桃杉の家 / (有)宮本建築アトリエ

住宅部門優秀賞

常陸太田の平屋 / (株)サンハウス一級建築士事務所

入選

つくば国際大学図書館棟 / (株)増山栄建築設計事務所

みどりの南小学校児童クラブ / (有)時空遊園

土浦テクノBASE / 清水建設(株)一級建築士事務所

つくばみらい遠藤レディースクリニック / (株)竹中工務店東京一級建築士事務所

hut N / (同)スナバ・tombow architects

リフォーム賞

ナミトツキ 大洗の民泊ダイニング / (株)G ARCHITECTS STUDIO・Japan. asset management (株)



[知事賞]日立市立中里小中学校



[土木部長賞]みどりのプール



[茨城新聞社賞]八郷蒸留所ビジターセンター、ソーセージ・ハム工房



[住宅部門最優秀賞]桃杉の家